

## 大浦警察署協議会令和6年度第1回会議議事概要

日 時	令和6年4月25日(木) 13時30分～15時30分
場 所	大浦警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 大垣会長 佐藤委員 代田委員 富永委員 山上委員</p> <p>2 警察署 一瀬署長 五貫副署長 矢次警務課長 原田生活安全課長 日高地域課長 太田交通課長</p> <p>3 警察本部 中川警務部長 岩本公安委員会補佐室長</p> <p>4 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 生活安全課長及び地域課長から、前回協議会における提出意見について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「ニセ電話詐欺被害防止活動の住民への浸透」について ア 年金支給日に銀行においてキャンペーンを実施し、詐欺被害防止のチラシを配布した。 イ 自動通話録音（警告）機の運用は、本年3月末現在で41台貸出している。 ウ SNSを活用して詐欺被害防止広報を実施した。 エ ニセ電話詐欺被害防止ポスターを事業所等に掲示依頼した。 オ ニセ電話詐欺の被害を防止した功労者に対して、感謝状を贈呈した。 カ 詐欺被害防止啓発グッズを病院外来受付に設置して配布した。 キ 高齢者等が参加する集会での防犯講話を実施した。</p> <p>(2) 「巡回連絡や身近な犯罪の検挙による地域安全対策」について ア 管内の世帯数及び高齢者が居住する世帯を把握しており、期間中、約20パーセントの世帯に巡回連絡を行い、犯罪被害防止活動を実施した。 イ 身近な犯罪である置引きや万引きなど、期間中、43件の刑法犯を認知し、うち28件を検挙した。</p> <p>2 令和6年1月から3月までの業務推進結果について 交通課長から、「通学路・生活道路の交通安全対策」について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 管内における交通事故の発生状況 (2) 道路管理者と合同での道路危険箇所点検及び道路標示改善 (3) 為石小学校の通学路変更に伴う関係機関との合同安全点検 (4) 交通弱者のための横断歩道の段差調査及び視覚障害者用音響式信号機の点検</p>

	<p>3 令和6年4月から6月までの業務推進計画</p> <p>(1) 行楽期における各種警戒及び山岳遭難防止対策の推進</p> <p>(2) 新入学時期における児童・生徒の交通事故防止対策</p> <p>4 諮問テーマに対する答申について</p> <p>署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申された。</p> <p>(1) 諮問テーマ</p> <p>「手のひら運動」、「止まらんば運動」の周知方策</p> <p>(2) 協議会からの答申</p> <p>大垣会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。</p> <p>○ SNSの動画等を活用した広報活動</p>
提出意見	<p>○ 幅広い年齢層に向けた詐欺被害防止活動</p> <p>詐欺の手口が多様化し、高齢者だけでなく、若い人が被害に遭うケースも増えていることから、幅広い年齢層に対する取組をお願いしたい。</p>